

U-リペアフロー

U-リペアフローは宇部興産建材株式の登録商標です

U-リペアフローは、オールプレミックスタイプの断面修復用ポリマーセメントモルタルです。流動性に優れ狭い空隙にも充填することができます。また、一般の充填材(グラウト材)に比べ、硬化後の付着性に優れ、施工後の再劣化、再剥落を抑制することができます。

特長

1 施工性

オールプレミックスのため、現場では水と練り混ぜるだけです。また、十分な流動性を示し、細かなすき間にも容易に充填することができます。

2 耐ひび割れ性

収縮が非常に小さく、硬化後の寸法変化が安定しています。さらに特殊繊維入りのため、耐ひび割れ性に優れています。

3 耐久性

既設コンクリート硬化後の付着性に優れ、施工後の再劣化、再剥落を抑制することができます。



用途

- 橋脚・梁・高欄、床版、トンネル及び建築物(天井・壁・床)など劣化したコンクリート構造物の断面修復【充填工法・型枠注入工法・圧入工法】
- 鉄筋コンクリートのかぶり部分の補修(増し厚など)

荷姿・性状

荷姿 25kg/袋
樹脂粉入り
特殊繊維入



標準配合

配合	U-リペアフロー	水	練上がり量
1袋あたり	25kg	4.0~4.2kg	約13.5L
1m ³ あたり	1875kg (75袋)	300~315kg	約1000L

物性

※)本試験値は、試験方法欄に記載されている各種試験方法に準じて、当社試験室(温度20℃)で測定した結果です。

■各種試験方法規格に基づく性能

試験項目	試験値	試験方法		
混練水比 (%)	16.4			
フロー値 (mm)	305	JIS R 5201のフローコーンを使用		
J14 ロート流下値 (秒)	8.7			
ブリーディング (%)	0.0			
無収縮モルタルとしての性能	凝結時間 (時間:分)	始発 8:00 終結 9:30	東日本・中日本・西日本高速道路(株)の「無収縮モルタル品質管理試験方法」試験法312に準拠	
	無収縮性 (%)	0.4		
	圧縮強度 (N/mm ²)	53.0		
	鉄筋との付着強度 (N/mm ²)	1.6		
断面修復材としての性能	硬化収縮性 (%)	0.07	東日本・中日本・西日本高速道路(株)の「左官工法による断面修復の性能照査項目」に規定されている試験方法に準拠	
	熱膨張性 (1/℃)	1.7×10 ⁻⁵		
	圧縮強度 (N/mm ²)	51.6		
	コンクリートとの付着性 (N/mm ²)	湿潤時		2.7
		耐アルカリ		2.5
		温冷繰返し		2.2
	圧縮強さ (N/mm ²)	59.5		建築基準法に基づく平成13年度国交省告示第1372号(平成17年改正告示567号)準拠
曲げ強さ (N/mm ²)	10.7			
接着強さ (N/mm ²)	2.2			
接着耐久性 (N/mm ²)	2.0			

施工手順

① 下地処理

- 腐食および脆弱部分等をはり取り、健全なコンクリート面を露出させてください。圧縮エア、高圧水洗などで施工面を清掃してください。
- 鉄筋が錆びている場合は、防錆処理を行ってください。(弊社品「U-ペーストII」を推奨)
- コンクリートが劣化していない場合でも、施工面を清掃してください。(コンクリート表面のレイタンス、油、泥などを除去)
- 湿潤状態でない環境の場合は、吸水調整材としてU-プライマーSの3~5倍希釈液をハケで摺り込むように塗布してください。希釈液塗布量は150~200g/m²を目安としてください。

② 型枠の取付け

- 型枠の取付けは、モルタルの側圧、自重及び床版の動きに耐えられるような構造にしてください。

③ 練り混ぜ

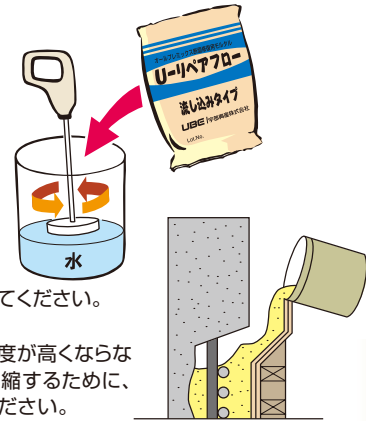
- 練り混ぜは、ハンドミキサーまたはグラウトミキサーを使用してください。
- 練り混ぜ容器(グラウトミキサーの場合はミキサー内)に所定量の水を入れてください。
- ハンドミキサーを回転させながら(グラウトミキサーの場合は攪拌羽根を回転)、「U-リペアフロー」を徐々に投入し、均一に練り混ぜてください。
- 混練時間は3分間を目安としてください。練り混ぜ後のモルタルは、直ちに充填してください。

④ 充填

- 充填は、流し込み、ポンプ注入などにより、充填箇所(空気泡が残存しないよう注意しながら)に充填してください。
- 充填時のモルタル温度は、暑中において35℃以下、寒中において10℃以上の範囲とします。
- 充填箇所及びモルタルが接する周囲部分の温度が高い場合は、覆いまたは散水などを行って、温度が高くなるないように注意してください。暑中において、複数袋のモルタル量が必要な場合は、作業時間を短縮するために、グラウトミキサーをお奨めします。ハンドミキサーによる場合は、練り混ぜを複数容器で行ってください。

⑤ 養生

- 表面の乾燥、雨打たれ、直射日光による温度上昇及び冷気による温度低下等、硬化に悪影響が予測される場合は、シート等の覆いを流し込み面に被せ、養生を行ってください。
- 養生期間中は、振動や衝撃などを与えないように注意してください。



只今養生中

使用上の留意事項

- 保管は、パレット積み(屋内で床面より10cm以上すき間を確保)とし、雨露の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
- 製品の使用期限は、製造日より4ヶ月以内です。
- 一旦開封した製品は即日使いきってください。
- 混練後、30分以内に使用し、練り足し、加水による練り直しは避けてください。
- 混練水は上水を使用し、現場でセメント、砂等を追加混合しないでください。
- 酷暑(35℃以上)での施工は製品が急結する恐れがありますので、試し練り等により、必要な可使用時間を確認してください。可使用時間が短いと判断される場合は、混練水に冷水を使用してください。

安全上の注意事項

- 取り扱いは際には目や皮膚などへの付着を防止するための保護具(眼鏡・手袋)を使用してください。
- 混練時には、製品を吸い込まないようマスク等を使用してください。
- 口に入らないよう注意して作業してください。
- 目に入った場合：清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
- 皮膚に付着した場合：汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水またはぬるま湯で洗い流してください。
- 飲み込んだ場合：水で口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けてください。

※詳細につきましては、各製品のSDS(安全データシート)を必ずお読みください。

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
- ◆本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なる場合があります。事前に使用目的に応じた施工テストを行ない、製品の適合性と安全性を確認してください。

宇部興産建材株式会社

リニューアル営業部

〒105-8449 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーパンスN館
TEL(03)5419-6205 FAX(03) 5419-6269

http://www.ube-ind.co.jp/ubekenzai/

東京支店 〒105-8449 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーパンスN館 TEL 03-5419-6205
大阪支店 〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20(堂島アバンザ20F) TEL 06-6346-1403
名古屋支店 〒461-0005 名古屋市中区東横1-1-10(アーバンネット名古屋ビル20F) TEL 052-961-1375
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22(広島興銀ビル) TEL 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12(メットライフ天神ビル8F) TEL 092-781-2309
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3(鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 TEL 011-784-8183

販売取扱店

技術の翼
革新の心
Wings of technology
Spirit of innovation

UBE